職務経歴書

2023 年 11 月 15 日現在
氏名：ワーク太郎

■職務経歴概要

大学院では、金属錯体の合成と性質の解明に関する研究を行い、大学院修了後、派遣研究員として、半導体関連の実用化に向けた研究を行いました。現職では素材の開発、プロセスの最適化、品質管理など、生産全般にわたる業務を担当し、組織の成果向上に貢献してきました。

■得意とする経験・分野・スキル

・化学プロセスの開発、改善、最適化
・新素材の研究開発と実用化
・品質管理および製品品質向上のための取り組み
・原料の調達と供給チェーンの最適化
・プロジェクトマネジメント

■会社履歴

期間	会社名
20XX 年 XX 月～現在	株式会社 BBBBBBB
20XX 年 XX 月～20XX 年 XX 月	株式会社 AAAAAAA

■職務経歴詳細

株式会社 BBBBBBB　　20XX 年 XX 月～現在

事業内容：特殊化学品の製造
従業員数：●名
資本金：●万円

期間	担当	業務内容	環境／ツール	メンバー／役割
20XX 年 XX 月 ～ 現在	高純度原料、製造プロセスの最適化	・原料調達の最適化 ・品質管理と検査の実施	プロセスシミュレーションツール 原料調達ソフトウェア	メンバー：8 名 役割：生産技術担当

株式会社 AAAAAAA　　20XX 年 XX 月～20XX 年 XX 月

事業内容：化学製品の製造

従業員数：●名

資本金：●万円

期間	担当	業務内容	環境／ツール	メンバー／役割
20XX 年 XX 月 ～ 20XX 年 XX 月	高機能ポリマー新素材の研究開発	・製造プロセスの設計と最適化 ・品質向上のための評価と改善	CAD ソフトウェア 分析機器	メンバー：5 名 役割：プロジェクトリーダー

■自己 PR

マネジメント力

化学、素材、原料の生産技術分野において、幅広い経験を積んでまいりました。新素材の研究開発から製造プロセスの最適化、品質管理、プロジェクトマネジメントまで、多岐にわたる業務を通じて、組織の目標達成に貢献してきました。経験を通じて培った解析力、問題解決能力、チームマネジメントスキルを活かし、更なる成果を上げるために努力してまいります。

今後も、新たな技術やプロセスを取り入れつつ、生産技術の向上に努め、組織の発展に寄与したいと考えております。是非、面接の機会をいただければと思います。何卒よろしくお願い申し上げます。

以上